定價 一部金貳錢 一ヶ月卅錢 郵稅五厘
廣告料 五號十二字詰一行 五十錢
休刊日 日曜大祭日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

# 常磐毎日新聞

日刊
發行兼編輯人 印刷人 川﨑文治
本社ト同番地 印刷所 常磐毎日印刷所（電話六三〇番）

七月二十三日夕刊

寄書

## 銷夏漫筆（四）

島田忠夫

◈四つ倉など

平から僅々二驛北して、文字通り青松白砂の四つ倉濱に行ける。深くたゝえたあの紺碧の海洋は、太平洋に面した東北でなければ見られぬ特異な力强さがある。湘南の海邊一帶は閑かだが深みが足りないと私はいつも思ふことである。

海氣館の前あたり、潮の干た時、岩の間に小蟹を追ふのも引潮に殘された雜魚を掬うのもまたおもしろい。

近年海水浴客が殖ゑ都人士の入込むのか多くなり徒らに俗化せざれば幸ひである湘南地方海水浴場の延長のやうになつてはつまらぬ。

新舞子の風光も佳いものだが、水の淸くないのが惜しい。あの須磨や明石などのやうにするには、煩はしいが電車などがあつて、相當便利がよくなくては人が集らぬ。

それより上高地のやうに學生や都會人のキャンプを營むには好適の地かとも思ふ何れにしても風光の勝れてゐるのは事實だが、土地の人が純粹な氣持で種々便宜を計らねばならぬ。始めから利益を考へるのでは困ると思ふ。

（終）

優美鮮明
敏速叮嚀
活版印刷の御用命を御願致します
常磐毎日印刷所
平町長橋町三五
（電話六三〇番）



地球は廻る

土用入　七月二十日
大暑　七月廿三日
丑の日　七月廿四日
　　　八月五日
立秋　八月八日

土用丑の日は牛肉デー
當日は大捨利（しやりん）運を以つて

牛肉賣出し

田町 三二三屋
電話三二三番

土用丑の日（二十四日 八月五日）

大蒲燒 鰻丼 特別大勉强いたします。何卒御用仰付の程願い上げます。

大和家
南町 電話十四番

◈……丑の日の御用命を
◈……お待ちして居ます

鰻蒲燒
うな丼

松本樓
電話百十三番

改正時間表御入用の方へ差上ます
電話で御申込に御屆け致します
御遠慮なく御仰付下さい
ポケツト用時間表もあります
電話七五七番
丸山印刷所
平町白銀町

牛肉大賣出し
來七月廿四日丑の日

ヒレ　百匁　壹圓貳十錢
上ロース　壹圓
中ロース　八十錢
ばら　六十錢
上肉　四十錢

『石川のなべ肉』

御紹介の意味で本年は特に最上物を右の通り大賣出仕り『ばら』『上肉』にて優に並物の『ヒレ』『ロース』凌ぐ逸物に候間此機を逸せず陸續御注文の程御願申上候　敬具

牛鳥肉 御料理
石川亭
平町田町
電話四三番

土用中牛肉
大賣出し

皆樣御承知の通り七月廿日より土用入です

身體保健の爲め弊店獨得の牛肉を是非お薦致します

遠近に不拘迅速御屆け致します

平町土橋通り
大塚肉店
電話三四四番

平劇場前
大塚亭肉店
電話六六七番

荷着服夏
セル・黒・カバルア
其の他・カシミヤ・ーラーボ
平 二 なかや洋服店 電二〇三

原齒科醫院
平町土橋通り電話三二一番

# 第拾七期 營業報告

昭和三年上半期

## 貸借對照表

資產之部

| | |
|---|---|
| 未拂込資金 | 三、七五〇、〇〇〇、〇〇 |
| 線路屋內工作物 | 五三二、六六一、八四 |
| 機械器具貯藏品及土地建物什器 | 六五、三三八、四〇 |
| 有價證券 | 一五、九〇〇、〇〇 |
| 假拂金 | 六五、一九〇、〇七 |
| 受取手形及未收入金 | 五九、〇九九、六八 |
| 發電所勘定 | 一、六三二、四六七、一六 |
| 變電所勘定 | 一二四、三三八、八五 |
| 預ケ金及現金 | 二三八、〇二三、五八 |
| 合計 | 六、四六〇、八九〇、二八 |

負債之部

| | |
|---|---|
| 資本金 | 五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇 |
| 諸積立金 | 一一八、七八六、〇〇 |
| 假受金 | 三、八七一、一二 |
| 社債及借入金 | 一、二〇〇、〇〇〇、〇〇 |
| 支拂手形及未拂金 | 三九、五六四、八七 |
| 未拂配當金 | 八一五、二六 |
| 當期利益金 | 九七、八五三、〇四 |
| 合計 | 六、四六〇、八九〇、二八 |

## 利益金處分

| | |
|---|---|
| 當期利益金 | 九七、八五三、〇四 |
| 內 財產減價銷却 | 一五、〇〇〇、〇〇 |
| 社債利子引當 | 八、四三七、五〇 |
| 諸積立金 | 五、五〇〇、〇〇 |
| 役員賞與金 | 四、〇〇〇、〇〇 |
| 株主配當金 | 六二、五〇〇、〇〇 |
| 後期繰越金 | 二、四一五、五四 |

昭和三年六月參拾日

植田水力電氣株式會社

取締役社長　金成通
取締役　安島重三郎
同　白井博之
同　高岡唯一郎
同　小林臧次
同　古川傳一
監査役　根本祐太郎
同　馬上誠一

追而取締役任期滿了ノ處改選ノ結果全員再選就任セリ

## 愛兒を轢殺され 二千圓の請求訴訟
### 運搬夫は眼が惡く 以前にも人を轢傷した

石城郡赤井村大字赤井字常住岡井幾太郎氏は平町辯護士門傳淸吾氏を訴訟代理人とし東京市麴町區永樂町品川白煉瓦株式會社法定代理人取締役西村直氏を相手取り福島地方裁判所平支部に對し損害賠償二千圓の請求訴訟を提起したので其の第一回口頭辯論が此程小野村判事係りにて平支部に開廷された請求の理由の大要は

本年四月六日午後三時頃被告品川白煉瓦の專用軌道に於て同會社の運搬夫佐藤政治郎が運搬用車輛三台を馬にて牽引し先頭の車輛に乘つて進行中不注意にも原告の長男幸男(六)が車輛の下に轉倒した事に氣付かず其儘約四間餘を進行し最後の車輛が脫線したので始めて發見したものであつて幸男は上半身胸部から腹部に斜線狀の致命的轢傷及び下肢に同樣轢傷を受け醫師の手當の効なく吐血して其儘死去するに至つたもので原告の蒙つた精神上の損害實に言語に絕するのみならず是れが爲め休養し且つ葬儀等に伴ふ物質上の損害また尠くないと本訴を提起したものであるが

**交通事故** 瀕發の際に於ける此の訴訟として其の筋も重大視し審理の結果運搬夫佐藤は眼が惡い爲め以前にも人を轢傷し罰金に處された事があり其の既決書類を證據の一つに取り寄せる事になつたと

## 銀行會社決算

▽**平銀行**　基礎の强固な事に於て信用篤い平銀行は昨日午前十時から株主總會を開いたが今期は福島市を始め相前後して各地に休業銀行續出を見るに至りたる際に拘らず利益金八萬五千三百十圓を擧げ是れを法定準備金に一萬圓、別途積立金七千圓、行員退職給與積立金三千圓、重役賞與金三千圓、配當金(年七分五厘强)二萬八千二百圓、後期繰越金三萬四千百十圓に夫々處分する良成績ををさめた

▽**植田電氣**　石城郡植田町植田電氣株式會社は二十一日午前十時から株主總會を開いた、今期の利益金九萬四千四百四圓四十四錢で前期より約八千圓の利益減少を見たが財界不況、一般金融界逼迫の折柄僅一萬圓足らずの減少は寧ろ成績良好と云ふべきである尙株主配當は年一割で前期より二分を減じた代りに減價償却金に於て五千圓を增加し一萬五千圓として會社の內容充實を圖つたなどは機宜の策である、今期利益金處分案は左の如くである

五千圓法定積立金、五百圓從業者限職扶助金、四千圓役員賞與金、六萬二千五百圓(年一割)株式配當金、二千四百十五圓五十四錢後期繰越金

▽**磐東銀行**　石城郡植田町磐東銀行第六十五期昭和三年上半期株主總會は二十一日午前九時より開催貸借對照表承認利益金處分及び重役改選等を附議したが當期利益金は財界不況にも拘らず一萬六千四百七十三圓餘を上げ株主配當金は年六分五厘四千七百九十三圓七十五錢を配當し取締役監査役增員選擧を行つた結果滿場一致左の如く當選した

取締役馬上誠一、兒玉萬平、金成欽治、岡山保治郎(以上新)監査役村松義節(新)常任監査役藤田淺之助、久保木榮作、山邊文雄(以上新)安島重三郎(取締役辭任)

## 濕り勝の天候に 引立たぬ市況
### 曇り勝ちながら 一の矢天皇の祭は賑ふ

昨日及び本日は一の矢天皇の祭りで曇り勝ちながら可成りに賑つた市內の方でも目下賣出しの中元呉服市場は相當の客足をひくのであつた。冬物から春物にかけての賣出しは多く晝間の賑はひを示すのであるが夏物となると全く趣きを異にして夜間を選ぶことになるのでこれ等の市場はとうしても夜店とも稱すべき風情となるのである土用にはいつてからの天候が至つて面白からぬことは全體の市況を引立てない最大原因であつてこの空合さへ恢復して昨年の土用中そのまゝに炎威九十度を示してくれるぞ市內は勿論海水浴地も見違へるまでの繁昌を呈することは請合なのである

## 燒酎…… 一升餘を平げ
### 血塗れの喧嘩

石城郡湯本町大字湯本字三函居住田村郡七郷村大字堀越生れ日雇業柳沼秀吉(三四)は廿二日午後十時半頃同僚の長野縣生れ日雇業小林末吉(二四)と燒酎一升二合を平げ喧嘩を始め道路に出で秀吉は末吉を溝に突落した爲め憤慨した末吉は斧を揮つて秀吉の足膝に斬り付け兩人共平署に引致さる

## 石城共濟協議

共濟會石城郡方面委員會は二十一日午前九時から平町元會議室に開き各委員取扱事件中參考となるべき事項報告並に研究批評その他につき打合

## 無錢で登樓
### 食逃げの上 詐欺の常習者

住所不定山形縣鶴岡市鍛冶町生れ詐欺前科三犯池田恒三郎(三三)は去る廿日夜石城郡湯本町旅館備中屋にて宿料三圓、酒十三本代四圓五十錢を踏み倒し同家の湯上りを着た儘逃走同町貸座敷若松幸藏方に廿一日午後十一時半頃懷中無一物にて登樓六圓餘の遊興を爲し赤津駐巡在查に逮捕され目下平署に於て取調中であるが本月十六日肩書地寺院龍造寺の小野田住職を僞罔し現金十五圓を詐取した外餘罪續々ある見込であると

## 募集

文藝其他投稿を募集します

## 蠶業取締所 設置を熱望
### 石城郡も陳情

蠶業取締支所設置を要望する聲は縣下各地に漲り先づ會津耶麻河沼の兩郡を手始めに石川東白川においても設置方を縣に陳情して來てゐるが石城郡においても是非支所を設置して貰ひたいと二十日石城郡町村長會長伏見彥衛同郡蠶業同業組合長和田甚內の兩氏から加勢知事に陳情して來た



## 明夜公會堂に於て 淺野翁の修養講演
### 瓜生修養團幹事長も共に

旣報磐城炭礦社長淺野總一郎氏は修養團贊助員の資格を以つて全國を講演行脚する事となつたが明廿四日午後七時から平町教育會在鄕軍人分會青年團聯合主催の許に元郡會議室に於て講演會を催す事となり淺野翁は『汗愛精神と餘が處世生活』の演題下に老軀を提げて處世の大方針を說き尙は修養團幹事長瓜生喜三郎氏の『白色の倫理運動の實際化』と題する講演ある由にて一般婦人の來聽も歡迎すると

## 海水浴に 飮酒は禁物
### 体へも適不適

明日は土曜の丑の日で天氣が良ければ四倉や小名濱は海水浴で賑ふ事であらうが、海水浴は必ず良い場所をえらんでしなければ衛生的に甚だよろしくない、同時に病氣持つ者は避けなければいけない。即ちどんな場所を選ぶべきかまた海水浴を避けねばならぬ

**病氣の** 種類その他について先づ場所としてはなるべく水底水流等の危險な場所や傳染病流行地を避けねばならないがなほ傳染病流行地から流れて來る川が流れ込む海の附近とか下水の流れ入る場所も當然よろしくないところでなければいけない。次に

**水溫の** ひくいのもよろしくない、攝氏二十度以上の場所をよしとし以下の場所は避けるか遊泳時間を短縮しなければよろしくない。なほ氣溫が水溫よりもひくい場合にも亦感冒のおそれがあるからいけない

海水浴を避くべきは肺病、動脈硬化症、心臟辨膜症、心筋炎、脂肪心臟、助膜炎慢性肥厚性鼻炎

**その他** 鼻と耳咽喉の病氣は何れも海水浴は害がある或はレウマチス脚氣テンカン痙攣習癖者等は何れも不結果を來しやすいから避けなければいけない。なほ食事一時間內外はよろしくない食後直ちには消化を害し時々嘔吐を催し呼吸運動をさまたげ空腹の時は

**疲勞など** 早める特に注意を要するのは飮酒しての海水浴は嚴禁すべきことであるそれは心臟を害する憂ひがあるからである。(磐城病院長市原卯太郎氏談)

## 危く遭難
### 江名の漁船 豐間で救助さる

石城郡江名町大字江名字折戶源助右衛門所有船榮福丸は四十名乘込み去る十九日中の作を出帆豐間村鹽屋崎岬の沖四十浬の海上で鰹漁中機械に故障を生じ且つ大雨に襲はれ遭難中廿日午後六時頃靜岡縣志多郡東益澤村の福吉丸に出會救助さる